

研究全体会 3月

来年度の研究について

主題「児童の主体性の育成」 ～児童が主体となる「学習時間」の創出～（仮）

- 3つの柱で進めてきた研究を、「学習」に焦点化する。
- これまでの教育活動（授業等）を、児童を「主語」にして捉え直す。

「授業」 → 児童が主体的に学ぶ「学習時間」

「教材」 → 児童が学ぶための「学習材」 等

主題「児童の主体性の育成」 ～児童が主体となる「学習時間」の創出～（仮）

- 児童が主体的に学ぶ「学習時間」にするための手立てとして…

1 「教科の学習」の研究と実践（2年目）

- ・学習過程「三吾学習スタンダード」
- ・セルフ授業（自学・自習） ……児童が先生役
- ・単元内自由進度学習
- ・家庭学習

年間講師 西留安雄先生



主題「児童の主体性の育成」 ～児童が主体となる「学習時間」の創出～（仮）

- 児童が主体的に学ぶ「学習時間」にするための手立てとして…

2 生活・総合的な学習の時間 PBLの研究と実践（1年目）

- ・Project-based Learning（課題解決学習）の研究
- ・「学び方」を学ぶ体験的学習

年間講師 上智大学教授 澤田 稔先生



墨田区令和6・7年度 研究協力校

予算

- 年間 30万円、2年次は他に成果印刷費として12万円（計72万）

成果

- 1年次 「墨田区教育研究奨励事業推進報告書」にて紙上発表
- 2年次 授業公開を含む研究発表会の開催、報告書の作成

研究推進計画 1年次(案)

■ 「教科の学習」 S

【前期】 スタンドアードの作成・実践 セルフ授業の実践

単元別自由進度学習の研究、後期の計画の作成

【後期】 単元別自由進度学習の実践 12月・中間まとめ

1月～ 実践のふりかえり、新年度計画の作成

研究推進計画 1年次(案)

- 「課題解決学習」 P

【前期】 PBLとは(目的、方法等の研究) 学年ごとの計画作成

【後期】 1単元(20時間程度)のPBL実践、12月までのまとめ

1月～ 実践のふりかえり、次年度計画作成

研究推進計画 2年次(案)

Sの定着、Pの充実を図り、児童が主体的に学ぶ「学習時間」の常時実施を目指す。

夏休み 研究報告の準備

12月 研究発表（希望） ……6年生がそろそろ時期に実施